

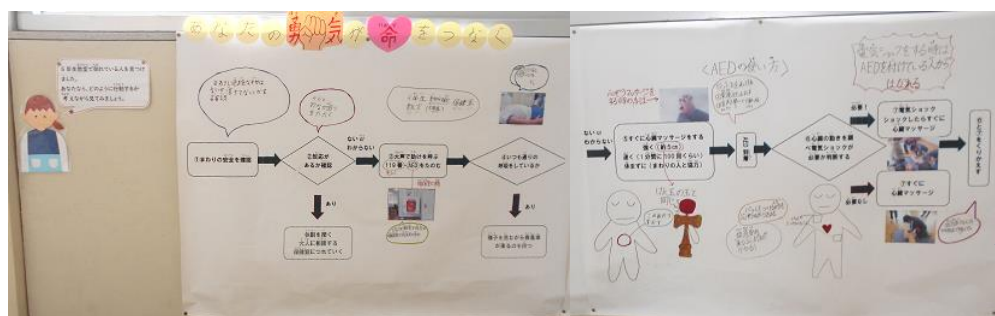


5・6年生：命を救うためにできることを！「救急救命講習」

2月21日（金）5・6限目に、鈴鹿中央消防署及び鈴峰分署から消防・救急・レスキュー隊員さんをお招きして、5・6年生児童を対象に「救急救命講習」を開いていただきました。誰かが倒れた時には、側にいる者で119番通報での救急車の要請や心肺蘇生、AEDの使用を行うことが大切です。その側にいる者が、大人とは限らず、子どもたちかもしれません。万が一の場面に子どもたちしかいなかったらどうすべきか、子どもたちが焦らず適切な対応できるようになることをねらいとして実施しました。隊員の皆さんの丁寧な指導の下、救急隊が到着するまでのロールプレイを交えて、心肺蘇生法（心臓マッサージ）の実技とAEDの使用訓練を体験しました。「自分の安全を確保しながら実行する」「1秒でも早く行動することで助かる命がある」等、実行する際の大切なポイントを教えていただきました。心肺蘇生の体験では、胸骨圧迫（胸を両手で押して心臓をマッサージする）を1分間続けるだけでも大変だと感じていましたが、それでも命を救うためには大切なのだと、いつも以上に真剣な表情で体験に没頭していました。また、担架がなくても毛布で人を運ぶことができる体験もしました。非常に有意義な体験だったと思います。



また、後日、保健委員会の子どもたちが、万が一、学校で起きた時に自分たちがどのような行動をとればいいかを考え、保健室前に掲示してくれました。学校にお越しの際にぜひご覧ください。



保健委員会の子ども
たちが考えた万が一
の時の行動を示した
フローチャート図

これは他校の例ですが、県内のある中学校の生徒が、保健体育の授業でしっかりと救急救命法を学んでいたおかげで、溺れた人を見つけた際に、周りにいた大人以上に救急救命の行動を手分けして実施し、最終的にその方の命を救ったそうです。このような話を聞くと、子どもたちは力を持っており、大人以上にその力を発揮することができる存在だと改めて感じます。子どもは本当に素晴らしいですね。

庄内小の子どもたちも、命を救うことの大切さを心から学ぶ非常に良い機会となりました。万が一の時は、お話しした中学生のように、きっと命を救うために自分のできる行動をしてくれることと思います。

4・5年生が6年生から引き継ぎました。最後の「委員会」活動

3月3日（月）6限目に、4年生代表委員と5・6年生が、今年度最後の「委員会」活動を行いました。今回の委員会では、これまでの活動をふり返るとともに、6年生が卒業した3月21日（金）から新年度の前期委員会までの当番活動の確認、最後の様々な点検や作業等を行いました。

6年生の皆さんは、これまで最上級生として4・5年生の手本となってリーダーの姿を見せてくれました。本当にお疲れ様でした。学校やみんなのために頑張ってくれたことを心より感謝いたします。6年生の卒業後は、6年生の思いや行動を引き継いだ4・5年生の皆さんが、学校やみんなのために、間違いなく活躍することと思います。4・5年生の皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

3・4・5年生：「来年度 前期児童会役員選挙」がありました。

3月5日（水）の5限目に3・4・5年生が体育館に集まって、来年度（令和7年度）前期児童会役員選挙における立会演説会と投票が行われました。4・5年生の皆さんは経験がありますが、3年生の皆さんは、初めての児童会選挙への参加です。4・5年生の候補者や応援する子どもたちは、卒業する6年生のあとを引き継ぐため、2月下旬より選挙活動を行ってきました。そして、立会演説会では、立候補者と応援者の子どもたちが、立候補者の人となりやどんな学校にしたいか、当選したらどんな取組を行うのかを堂々と演説していました。どの子も素晴らしい演説でした。演説後は、それぞれの演説をもとに投票していきました。投票権を初めてもらった3年生は、どきどきしながら投票していたと思います。投票の結果、以下の子どもたちが来年度の前期児童会の役員に当選しました。きっと学校の顔として子どもたちを引っ張ってくれると思います。どうぞよろしくお願いいたします。



令和7年度 前期児童会役員

会 長	5年	宮崎	花音	さん
副会長	5年	加藤	新	さん
副会長	4年	植	心美	さん
書 記	5年	小川	嵩空	さん

6年生のみなさんの「奉仕作業」と「寄贈品の制作」

3月7日（金）5限目に6年生の皆さんが「奉仕作業」に取り組みました。例年、これまで6年間お世話になった御礼にと学校をきれいにしてくれたり、直してくれたりしてもらっています。今年度は、体育館のラインテープの貼り直しに取り組んでくれました。古くなったテープはなかなかはがれませんが、根気よくテープをはがして新しいテープを張ってくれていました。おかげ様で、体育の時などに使いやすくなりました。6年生の皆さん、本当にありがとうございました。

また、6年生の皆さんは、在校生のために時計を制作してくれました。児童の昇降口には、時計がありませんでしたので、時刻がわかりやすいようにと作ってくれました。（3月12日（水）の寄贈式で5年生に手渡しました。）6年生の心遣いに感謝です。

